



多様な研究者と拓く岐阜の未来プロジェクト

ロールモデル講演会

患者に寄り添う薬剤師が行う臨床研究、臨床業務の実践

講師：錦織 淳美氏
肥後薬局 薬剤師 / Pharm.D.



講師プロフィール：

岡山大学病院 病棟・外来担当薬剤師を経て、現在は薬局薬剤師として勤務。岐阜薬科大学卒業。岐阜薬科大学在学中にシンシナティー大学薬学部へ国際交流派遣学生として留学。大学卒業後、フロリダ大学薬学部 Pharm.D.プログラムに5年次に編入し、1998年Pharm.D.学位取得。岡山大学病院薬剤部では病棟薬剤業務を主に担当。その経験に基づき、薬剤師シミュレーション教育・病院～薬局連携について研究・企画運営。海外の薬剤師業務・医療情報連携システムについても学ぶ。今後は在宅医療現場での薬剤師業務に関わっていきたい。著書に「スタンダード薬学シリーズII 7、臨床薬学II 薬物療法の実践」（東京化学同人、2018年、共著）がある。

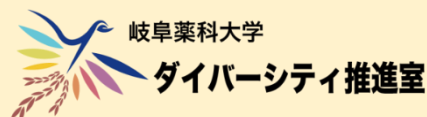
日時：令和4年 **11**月 **4**日（金）13:00～14:30

場所：岐阜薬科大学 本部 第二講義室（総合臨床薬学）

本講演会は大阪大学「高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発」事業の一環としても実施します。



問い合わせ先
参加申込み



〒501-1196 岐阜市大学西1-25-4
Tel: 058-230-8100
e-mail: diversity@gifu-pu.ac.jp